

1. 件名：発電炉設置者における放射線モニタリングの実施状況に係る面談

2. 日時：平成29年4月26日（水）11：00～12：00

3. 場所：原子力規制庁 8階会議室

4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部原子力規制企画課 荒木課長、櫻井係長、笹平係員
電気事業連合会 原子力部 副長

東京電力 原子力運営管理部 放射線管理グループマネージャー

九州電力 原子力発電本部 放射線安全グループ長 ほか1名

日本原子力発電 発電管理室 環境保安グループマネージャー ほか1名

5. 要旨

- 3月10日の面談にて原子力規制庁より依頼した、実用発電用原子炉設置者における放射線モニタリングについて取りまとめた資料について、事業者より提出があった。
- 事業者より、資料に沿って、放射線モニタリングの測定項目、機器等の調達及び校正並びに関連規格等について説明があった。また、資料で示されているのは九州電力における例であるが、他の事業者においても、用いている個人線量計の種類や自社校正の有無等に違いがあるものの、モニタリングの実施内容に大きな違いはないことについて説明があった。
- 上記の説明を受け、原子力規制庁から、社内規程類における関連規格の取り扱いや機器校正の委託先等について質疑を行った。
- 原子力規制庁より、関連規格の社内規程における扱い及び自社職員が校正を行っている機器があるかについて確認を依頼し、後日事業者より回答することとなった。
- この他、原子力規制庁より、「環境放射線モニタリング技術検討チーム」におけるモニタリングの品質保証の議論の状況について説明を行った。

6. 配布資料

事業者配布資料

資料1：電気事業連合会配布資料